

本書では、デジ造RadioPlayer2の使い方を紹介します。

本書をお読みいただく前に

本書をお読みいただく前に、必ず「設定ガイド」に従ってソフトウェアのインストールと機器の接続を正しく行ってください。

デジ造RadioPlayer2

『デジ造RadioPlayer2』は、本製品の設定やラジオ放送の受信、録音、再生などを行う、本製品専用のソフトウェアです。



- 1 画面を最小化します。
- 2 デジ造RadioPlayer2を終了します。
- 3 再生モード(ラジオ/外部入力)を切替えます。
- 4 現在受信している周波数を表示します。
- 5 プリセット済みのチャンネルに切替えます。
- 6 再生中にバーをクリック(ドラッグ)すると巻き戻し(早送り)できます。
- 7 再生中のファイル进行操作します。
- 8 現在選局している放送または外部入力音声を録音/停止します。
- 9 現在の時間または録音/再生時間を表示します。
- 10 タイムシフト再生を開始/停止します。
- 11 受信可能な次(前)の周波数に切替えます。
- 12 周波数を0.1Mhz間隔で調整します。
- 13 現在の周波数を登録します。
- 14 ファイルを開きます。
- 15 デジ造RadioPlayerの設定画面を表示します。
- 16 数字キーを表示します。(周波数を入力する際に使用します)
- 17 左右にドラッグして音量を調整/アイコンをクリックして消音します。



- 7
- 18 録音した放送を再生/一時停止します。
- 19 再生(録音)を停止します。
- 20 スロー再生します。
- 21 時短再生します。
- 22 次(前)のファイルを再生します。
- 23 A-B区間再生します。

■スロー再生/時短再生の対応表

| | | WAV | WMA | MP4 |
|---------------|-------|-----|-----|-----|
| Windows XP | スロー再生 | ○ | × | ○ |
| | 時短再生 | × | × | × |
| Windows Vista | スロー再生 | ○ | × | ○ |
| | 時短再生 | × | × | × |
| Windows7 | スロー再生 | ○ | × | ○ |
| | 時短再生 | ○ | × | ○ |

ショートカットメニュー 画面上で右クリックするとポップアップ表示されます。



- 24 設定画面を表示します。
- 25 再生したいファイルを開きます。
- 26 放送局を追加します。
- 27 消音します。
- 28 画面を最小化します。
- 29 デジ造RadioPlayer2を終了します。
- 30 ソフトウェアの情報を表示します。

放送局の追加と編集

放送局の追加



AMまたはFMラジオを選択します。

数字パネルを表示して、受信する放送局の周波数を入力します。(キーボードのテンキーでも入力可能です)

M をクリックします。

放送局名を入力して、[OK]をクリックすると、登録されます。この画面では、周波数やプリセットの変更も可能です。



放送局のプリセット

放送局を追加する際に、「プリセット」を設定することで、放送局を簡単に呼び出すことができます。「プリセット」した放送局を呼び出す場合は、プリセットボタンをクリックします。



放送局の変更と削除

AMまたはFMラジオを選択して をクリックします。

設定画面が表示されたら、 をクリックします。

■放送局名/周波数/プリセットの変更

選局リストから編集する放送局を選択して[編集]をクリックすると名前や周波数、プリセットの変更が可能です。

■放送局の削除

リストから削除する周波数を選択して、[削除]をクリックします。

■放送局の挿入

[挿入]をクリックすると、放送局を追加することができます。

■周波数の微調整

選局リストから編集する放送局を選択して、画面右の「微調整」スライダーを左右にドラッグして周波数を調整できます。

選局リストを作成する

選局リストをまとめて保存したり、呼び出すことができます。デジ造Radioを持ち運び使用するときなどには便利な機能です。

AMまたはFMラジオを選択して をクリックします。

設定画面が表示されたら、 をクリックします。

[エクスポート]をクリックすると、現在表示されている放送局一覧を「dat」形式のファイルで保存します。

選局リストを呼び出す

[インポート]をクリックして、リストファイル(.datファイル)を選択します。



放送を録音する

録音設定

AMまたはFMラジオを選択して をクリックします。

設定画面が表示されたら、 をクリックします。

! iPodで再生したい場合は「録音ファイル形式」をAACを選択してください。

設定が完了したら、 をクリックします。

| | |
|-----------|--|
| キャプチャデバイス | 「USBオーディオデバイス」を選択します。 |
| 音声モード | 録音されるファイルの音声を選択します。 |
| 周波数帯 | 設定不要です。 |
| 保存ファイル名 | 録音されるファイルのファイル名を設定できます。 ※[任意のファイル名+日時]で保存されます。 |
| 保存先フォルダ | 録音されるファイルの保存先を選択します。 |
| 録音ファイル形式 | 録音されるファイルのファイル形式を選択します。携帯オーディオ機器などで再生可能なファイル形式を選択してください。 |
| 録音品質 | 録音されるファイルの品質を選択します。 |

録音

録音したい周波数を選択しておきます。[録音]をクリックすると、録音を開始し、画面には経過時間が表示されます。

録音を停止する場合は、再度[録音]をクリックするか[停止]をクリックします。



! [録音] をクリックしてから実際の録音が始まるまでパソコンの環境などによって多少時間がかかる場合があります。録音したファイルの保存場所については、「録音設定」を参照してください。

録音した放送や音声ファイルを再生する

[再生]をクリックすると、一番最近録音されたファイルを再生します。

特定のファイルを再生する場合は、 をクリックして、ファイルを選択してください。

区間リピート再生

再生中に、リピート開始位置に設定したい場所で[A]ボタンを押します。

引き続き、リピート終了位置に設定したい場所で、[B]ボタンを押します。終了位置Bが設定され、設定したA-B区間をリピート再生します。

タイムシフト再生

! タイムシフト機能を使用する場合、600MB以上のディスク空き容量が必要です。

放送を聞いている途中で、[タイムシフト]をクリックすると、再生中の放送をリアルタイムで最大60分程度巻き戻して再生できます。タイムシフト再生を解除する場合は、再度[タイムシフト]をクリックします。



スケジュール録音／再生をする

あらかじめ決められたスケジュールの放送を録音／再生することができます。

❗ スケジュール録音／再生をする場合は、予約時間に必ずパソコンを起動しておいてください。パソコンの電源がOFFの場合、録音／再生されません。

スケジュールの追加

AMまたはFMラジオを選択して  をクリックします。

設定画面が表示されたら、 をクリックします。

[追加]をクリックすると、設定画面が表示されます。



設定が完了したら、[OK]をクリックすると、リスト画面に予約が追加されます。(タスクバーにアイコンが表示されます)



スケジュール録音／再生 設定項目一覧

| | |
|----------|---|
| モード | 録音／再生する周波数帯を選択します。 |
| 動作 | 予約時間に実行する動作を選択します。 |
| チャンネル | 録音／再生する周波数帯を選択します。 |
| 録音ファイル形式 | 録音されるファイルのファイル形式を選択します。携帯オーディオ機器などで再生可能なファイル形式を選択してください。 |
| 録音品質 | 録音されるファイルの品質を選択します。 |
| 保存ファイル名 | 録音設定の場合、録音するファイルのファイル名を入力します。 |
| コメント | スケジュール一覧に表示されるコメントです。 |
| 時間指定録音 | 1度のみの録音／再生スケジュールを設定します。 |
| 曜日指定録音 | 毎週同じ時間の放送番組を予約します。 |
| サイレント録音 | 録音中に音を出しません。 |
| この処理が終了後 | 録音／再生後のパソコンの動作を設定します。 スタンバイ スタンバイ状態にします。 終了 電源をOFFにします。 休止状態 休止状態にします。 |

スケジュールを一時的に解除する場合

一時的にスケジュールを解除する場合は、項目左端のチェックを外します。チェックが付いていない項目は、スケジュール録音されません。チェックが付いていると、スケジュール録音予約が有効になります。

スケジュールの変更

スケジュールを変更する場合は、リストから変更するスケジュール名をダブルクリックするか、[編集]をクリックします。

スケジュールの削除

スケジュールを削除する場合は、リストから削除するスケジュール名を選択して、[削除]をクリックします。

[クリア]をクリックすると、すべてのスケジュールがリストから削除されます。

スケジュール設定が完了したら、 をクリックします。

レコードやMDの音声を録音する(外部音声入力)

❗ あらかじめ別紙「設定ガイド」に従って、『再生機器の接続』行ってください。

録音設定

AM Line In を選択して  をクリックします。

設定画面が表示されたら、 をクリックします。

❗ iPodで再生したい場合は「録音ファイル形式」をAACを選択してください。

設定が完了したら、 をクリックします。



| | |
|-----------|--|
| キャプチャデバイス | 「USBオーディオデバイス」を選択します。 |
| 音声モード | 録音されるファイルの音声を選択します。 |
| 周波数帯 | 設定不要です。 |
| 保存ファイル名 | 録音されるファイルのファイル名を設定できます。※[任意のファイル名+日時]で保存されます。 |
| 保存先フォルダ | 録音されるファイルの保存先を選択します。 |
| 録音ファイル形式 | 録音されるファイルのファイル形式を選択します。携帯オーディオ機器などで再生可能なファイル形式を選択してください。 |
| 録音品質 | 録音されるファイルの品質を選択します。 |

録音

再生機器側で、音声を再生します。

[録音]をクリックすると、録音を開始し、画面には経過時間が表示されます。

録音を停止する場合は、再度[録音]をクリックするか[停止]をクリックします。



❗ [録音] をクリックしてから実際の録音が始まるまでパソコンの環境などによって多少時間がかかる場合があります。録音したファイルの保存場所については、「録音設定」を参照してください。

レコードスレーヤーを接続する際のご注意

「フォノイコライザー機能」が無いレコードプレーヤーでは、別途機器が必要になる場合があります。詳しい情報は当社 HP の FAQ にてご案内しております。

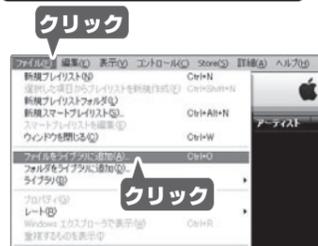
録音したファイルをiTunesに取り込む

iTunesを起動し[ファイル]→[ファイルをライブラリに追加]もしくは[フォルダをライブラリに追加]を選択して、デジ造RadioPlayerで録音したファイルもしくはフォルダを指定してください。(ソフトウェアのバージョンにより操作が異なる場合がございます。)

ライブラリにファイルが追加されます。追加されたファイルをiPodに転送することで、録音した放送をiPodで楽しむことができます。



❗ iTunesの詳しい操作方は、ソフトウェアのヘルプなどを参照してください。なお、本書に記載されている操作を行ったことで、お客様のデータに不具合が発生しても、弊社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。



FAQ

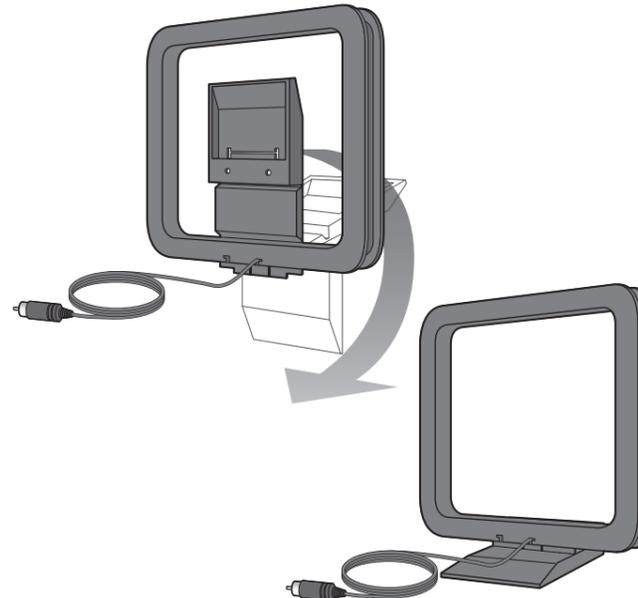
このページでは本製品をご使用いただく際、問題が発生した場合の解決方法を記載しています。問題が発生した場合は、このページをお読みいただく前に、ご使用の環境や機器の接続方法をご確認ください。

製品の仕様による制限

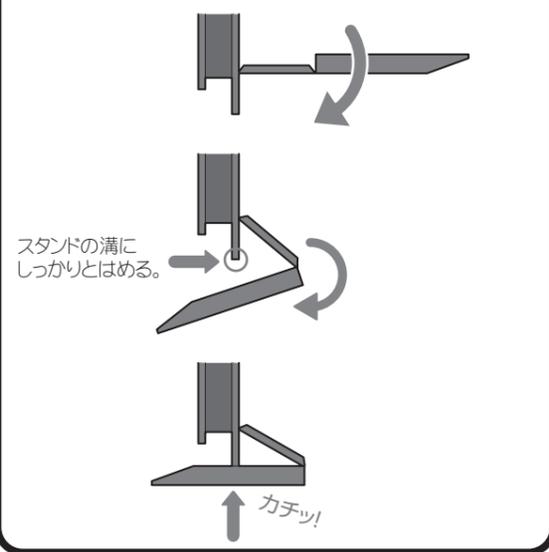
- ・デジ造Radio版は、1台のパソコンに複数接続することはできません。
- ・本製品はUSBハブを経由せずに直接パソコンに接続してください。
- ・パソコンの電源がOFFの場合は、スケジュール録音を設定していても録音できません。
- ・スケジュール録音は、設定時刻の約5分前にパソコンの状態を確認し録音の準備をします。パソコンが「休止モード」の場合、様々な要因から起動までに5分以上を要した場合には、録音に失敗することがあります。
- ・予約時間が連続しているスケジュール録音を設定した場合、後に設定している録音の最初の部分が約20秒間録音されません。
- ・スケジュール録音／再生の間隔が6分2秒以上空いていない場合、スタンバイ／終了／休止状態に切り替わらない場合がございます。

AMアンテナの組み立て方法

AMアンテナをご利用の際は、下図の様にスタンドを組み立ててからご利用ください。



横から見た図



よくある質問

❓ スケジュール録音が始まりませんでした。

設定したパソコンの日付/時刻が正しいか確認してください。

スケジュール録音は設定したパソコンの日付/時刻をもとに行われます。

スケジュール録音を設定した場合でも、指定した時間にパソコンの電源がOFFであった場合、録音は開始されません。また、録音予約時刻にパソコンがスタンバイやスリープ、休止状態の場合はパソコンの設定および仕様によっては、録音が始まらない場合があります。

❓ スケジュール録音／再生終了後にスタンバイ／終了／休止状態にならない。

スケジュールの追加時に「ロこの処理が終了後」にチェックが付いている状態で、「スタンバイ」が選択されているか確認してください。

次のスケジュール録音／再生までの間隔が、6分2秒以上空いていない場合、スタンバイ／終了／休止状態に切り替わらない場合があります。

❓ ラジオ受信が上手くいかない。

設定ガイド「機器の接続」をご確認いただき、アンテナが正しく接続されているかをご確認ください。

アンテナはなるべく窓際に設置してください。

AMアンテナは向きを変えることによって受信感度が変化します。また、FMアンテナは市販のF型コネクタ搭載FMアンテナと接続可能です。

❓ 音声が時々途切れる。

ラジオ番組の受信・録音・再生中に処理の重いアプリケーションが動作している場合音声が途切れて再生・録音される場合があります。同時に動作しているアプリケーションを終了させてください。

❓ iPodなどのポータブルスレーヤーで再生できない。

『録音形式』の設定で、録音ファイル形式を確認してください。iPodで再生する場合は、録音ファイル形式を「AAC」を選択します。その他のポータブルオーディオをご利用の場合は、再生可能なファイル形式を確認し「録音ファイル形式」を設定してください。

❓ レコードスレーヤーから正常に音が出ない。

「フォノイコライザー機能」が無いレコードプレーヤーでは正常な音での再生ができません。既存の「フォノイコライザー内蔵アンプ」を経由し本製品と接続してください。詳しい情報は当社HPのFAQをご覧ください。

❓ 録音したデータは、携帯電話でも聴くことができますか？

可能です。ご利用の携帯電話がサポートする録音ファイル形式で録音して、携帯電話側メモリに保存する必要があります。ご利用方法の詳細は、携帯電話の取扱説明書をお読みください。また、携帯電話各社の仕様が異なるため弊社によるサポートは致しません。あらかじめご了承ください。

❓ 市販のアンテナを接続できますか？

可能です。デジ造Radioのアンテナ端子はAM/FM共に、一般的なコネクタを使用しています。付属品のアンテナで十分の感度が得られなかった場合、市販のアンテナを取り付け可能です。

以下、コネクタ端子の形状を確認頂き、正しく取り付けてください。

■AMアンテナの場合
市販のAM用のアンテナで、接続端子が「RCA端子(オス)」を使用している製品

■FMアンテナの場合
市販のFM用のアンテナで、接続端子が「F型端子(オス)」を使用している製品

❗ 市販のアンテナを接続しても、受信地の地形や構造物などの周辺環境などの影響で、お客様の満足できる受信感度に改善できることを保障するものではありません。

付属品以外のアンテナをご利用中の動作不良については、弊社サポート対象外となります。